

分 類：臨床医学 V (CC1)

授 業 科 目 名：医療情報学 臨床実習（Medical Informatics） - 病院情報システムの理解 -

対 象 学 年：5 年次 必修

時間割コード：71643002-27

1. 主任教員

大 坪 徹 也（教授、医療情報学講座（附属病院第 1 病棟 B1F） 6049）

2. 担当教員

大 坪 徹 也（教授、医療情報学講座（附属病院第 1 病棟 B1F） 6049）

片 平 昌 幸（准教授、医療情報学講座（基礎棟 1F） 6095）

向 井 まさみ（非常勤講師、国立がん研究センター）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

1. ねらい（大まかな全体目標）

病院情報システムの基本的知識や注意事項，技術・社会・法的背景を学ぶとともに，診療記録の真正性担保をはじめとする電子保存の実現方法を実際の病院情報システム（電子カルテ）を操作し，カルテ記載および処方・放射線検査等のオーダ作成を通して学習することで，医療情報の電子化や電子カルテをはじめとする病院情報システムに対する理解を深める．また，関連する医療倫理，医療安全，法的制度について，実践的に学ぶ．

2. 概要（大まかな学修目標（項目））

・病院情報システムに関する注意事項や技術・社会・法的背景を踏まえた，診療情報の取り扱いができる．（1-1～1-2, 3-5, 3-7, 4-2, 4-5, 5-3）

・附属病院の情報システム操作研修環境を用いて，カルテ記載および処方・検査等のオーダ作成ができる．（1-1～1-2, 2-4, 3-3, 3-5, 4-2～4-3, 4-5）

・電子化された診療記録の管理運営の実際を，本院病情報システムサーバ室の実設備を元に理解する．（1-1, 3-7, 5-3）

3.（詳細な）学修目標・項目

上記 1. ねらい，2. 概要を中心に実習を行う．特に本実習では，本院病院情報システムと同機能の操作研修環境を各自が実際に操作し，カルテ記載に加えて，処方・検査等のオーダの作成を行うことで，記録記載と同時に情報システムによる各種チェック機能について体験し，医療安全に関する理解を深める．（1-1～1-2, 2-4, 3-3, 3-5, 3-7, 4-2～4-3, 4-5, 5-3）

本科目は実務経験のある教員による授業科目です。

4. 教科書・参考書

医療情報第 7 版 医療情報システム編 篠原出版新社

5. 成績評価の方法

実習態度，レポート，出席により総合的に評価します．

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

実習日は 9:00 に附属病院第 1 病棟地下 1F の医療情報部へ集合して下さい．

月曜が休日の場合は，原則として火曜に変更となります（都合により他の曜日に変更となる場合は，事前に連絡しますので，指示に従ってください．）

実習後は，課題レポートの内容を自ら調べて学習し，実習での内容の理解を深めてください．

医療情報学 臨床実習

授 業 展 開	授 業 内 容
第 1 回 月曜日 [9:00 - 17:00] 副題 病院情報システムの理解 担当 大坪・片平・向井	講義：医療現場で利用されている病院情報システムの実際についての講義 演習：本院病院情報システムの操作研修環境による演習とサーバ室見学・解説 総括：システムの応用範囲と課題，注意点等について 課題：課題レポートの作成と評価